江差町でのACP

道立江差病院総合診療科
札幌医科大学脳神経内科
船越　匠

スライドで提示するイラストは許可を得たものやフリー素材を使用しています.

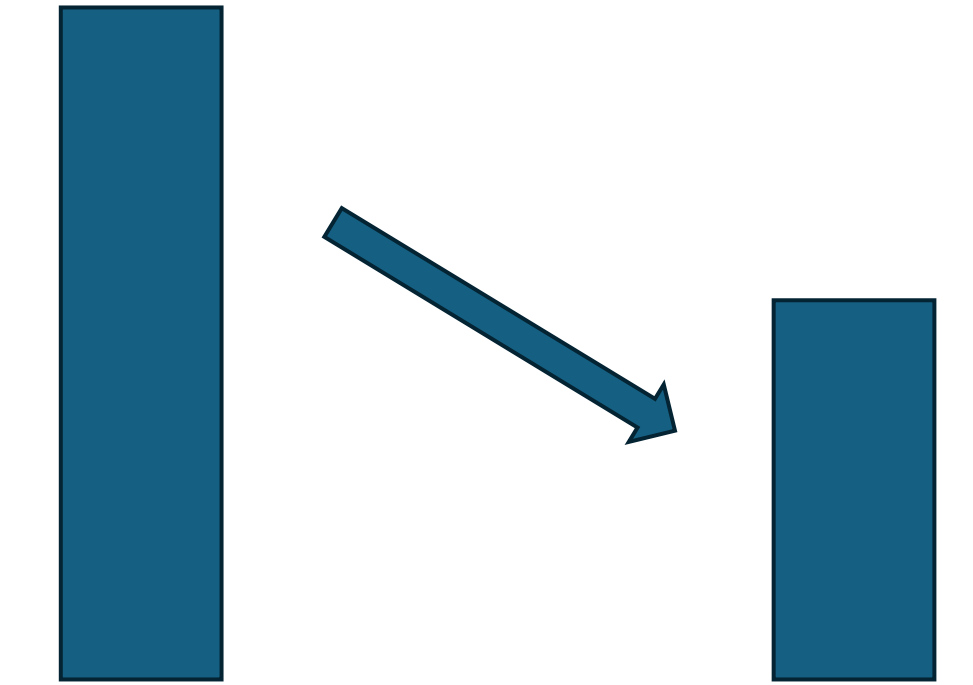
●自己紹介

・出身：北海道函館市
・年齢：30歳（見た目より若いんです！！）
・趣味：剣道（四段）・マラソン（ハーフ2回・フル4回完走）
・専門：脳神経内科
・座右の銘：狭き門より入れ（マタイによる福音書第7章第13節より）

●江差町の現状

人口

2005年　　2024年

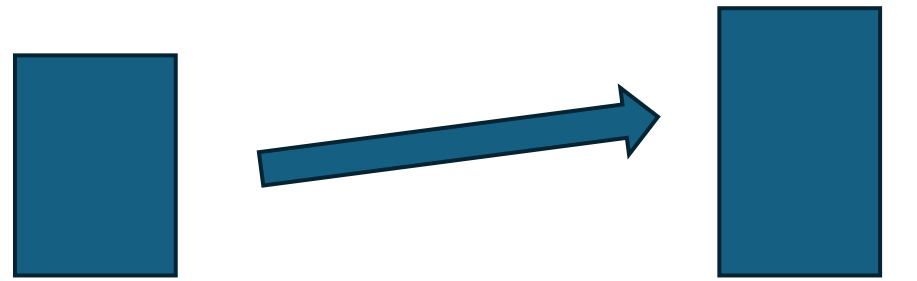


10064人　　**6693人**

江差町住民基本台帳から転載

老年人口(65歳以上)

2005年　　2021年



2679人　　**2846人**

令和2年国勢調査から転載

➢全体の人口は減少したが, 高齢者の人口は増えている！！

高齢者医療について考えてもいいかも！！

●ACPとは

・将来の変化に備え, 将来の医療及びケアについて, 本人を主体に,
ご家族や近しい人, 医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い,
本人による意思決定を支援する取り組みのこと.

「将来受けるかもしれない医療やケアについて」
「いろんな人と相談しながら」
「あくまでも本人が決定することを」
「みんなで支援していく」

➢**高齢者だけが考えることではない**.

➢**元気なうちから！**

➢でも, , , , ,

●ACPへの疑問, 不安, 不満

なんでそんなこと他人に言われなきゃいけないの？？？

そんなこと言ったって, そのときが来ないと考えられないよ！！

社会保障費減らしたいからそんなこというの？

長生きすることが迷惑ってこと？

命の選別なんてけしからん！

●死ぬときのこと決めろってこと？

⇒**違います**.

⇒医療やケアについての**価値観**を表示すること.

⇒あくまでも「**人生**」についての考えが重要.

ACP

必ずしも
死について
決めることではない

- 終末期医療
- リビングウィル
- 尊厳死
- 緩和医療
- 延命治療

●ACPの真の目的とは

自分らしい生き方をとことん追求すること

死に方だけを
考えることではない

理想の生き方を
考えて表明する

●日常診療での出来事

・日常診療においてこの半年で実際に経験した,

「ACPがあればな・・・」と感じた瞬間をご紹介します.

・全ての場面のどの選択もすべて尊重されるべきものであり,
それらをいたずらに否定, 懐疑するものではありません.

・実際に経験したエピソードであるからこそ,
現実味がある内容かもしれません.

・恐怖を煽るような意図は全くありません.

・楽な気持ちで聞いていただけると幸いです.

●日常診療での出来事１

・87歳, 女性. 昨日まで元気に生活.
・脳出血で倒れ救急搬送.

➢幸い一命をとりとめたが,
後遺症が残り, **意思疎通が不能**に.
食事も摂取できなくなった.

➢家族に,
「栄養の投与のために**胃ろうを作るかどうか**決めなければなりません.」
「病気になった際の**本人の希望**は聞いていましたか？」

➢家族は,
「**そういう話はしていませんでした**.」
「（悩みながら）**かわいそうだから胃ろうを作ってください**.

●日常診療での出来事１⇒脳卒中は突然訪れる！！

・この例の意思決定の過程自体も尊重されるべきです.

・人は常に**惑い**, **悩む**ものです.

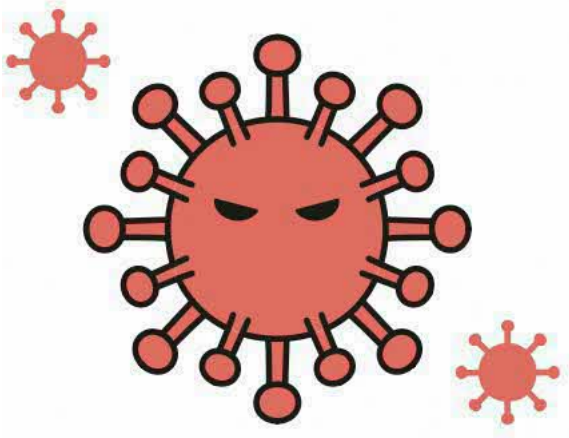
・「**かわいそうだから出来ることはしてほしい**.」
という希望は全くその通りであり, **よく理解できます**.

・気になる点があるとすれば,
「**本人が意識がない状態で胃ろうを造ることを望んでいなかった**」かもしれない.
「**家族にいきなりの重い決断を迫ってしまった**.」

・**望まない治療**, **望まない選択**になってしまったかもしれない.

●日常診療での出来事２

・90歳, 女性. 10年前に認知症と診断.
・**新型コロナウイルス**に感染し, **認知機能低下**が**進行**した.
　寝たきりとなり, **食事摂取**が**不能**になった.



➢家族に
「老衰により食事ができなくなってしまいました.」
「年齢と状態を考えると**胃ろう**や**CVポート**を造るかは悩ましいです.」
「**認知症になる前の患者さん**と, 最期の治療をどうするかを
　話し合ったことはありますか？」

➢家族は,
「話したことはありません.」
「認知症とはいえコロナになるまでは私と会話はできました.」
「（葛藤しながら）**やれることは何でもやってください**.」

●日常診療での出来事２⇒認知症は間違いなく増える！！

・この患者さんの意思決定の過程自体も尊重されるべきです.

・**認知症の患者さん**にもすべての**医療**や**ケア**を受ける**権利**が当然あります.

・家族の方が患者さんを**大切に思う気持ち**もとてもよくわかります.

・気になる点があるとすれば
「**患者さん本人が認知症になった際にどのような治療を希望していたかわからない**.」
「**家族にお腹がちぎれるような難しい選択を強いてしまった**.」

・「**意思疎通が出来ない状態で生きることを望んでいたのだろうか**.」
「**家族に治療法を提案するやり方はあれで良かったのだろうか**.」
我々医師は常に自分に問いかけています.

●日常診療での出来事３

・81歳, 男性. 心不全で通院していた.
・自宅で倒れ**心肺停止**し救急搬送された.

➢蘇生行為で心拍は再開したが, **呼吸は弱く意識は戻らない**.

➢家族に,
「生きるためには**人工呼吸器**の装着が必要です.」
「脳へのダメージがあり, **意識は戻らない可能性が高いです**. 」
「**人工呼吸器**装着を希望しますか？**今決めなければいけません**.」

➢家族は,
「急なことで決められません. 」
「でも, **私が治療しないことを決めるのは責任が重すぎます**.」
「（涙を流しながら）できることは**全てやってください**.」

●日常診療での出来事３⇒心停止したときは！！

・この患者さんの意思決定の過程自体も尊重されるべきです.

・**家族に生きていてほしいと思うのは当然です**.

・気になる点があるとすれば
「患者さんが**植物状態**での**延命を希望していたかがわからない**.」
「家族に**突然**, **命の選択を迫ってしまった**.」

・命に関わる選択は, 本人も家族も時間をかけて選択したほうがいい.

・「**家族に辛い選択を即時に求めなければならない**.」

・医師としての無力さを感じる瞬間です。

●高齢者をとりまく現状

新型コロナウイルス

脳卒中

がん

認知症

肺炎

骨折

心不全

➢人生の最終盤では，**自分の意思を伝えることが難しくなる**．

➢早めに**人生観，価値観＝好きなこと，嫌いなこと**を伝えておくことが，
自分の理想とする人生につながる．

●いつ, どんなときに, 誰と進めていくの？

・いつでもいいです.

・早すぎることも遅すぎることもありません.

・**意思表示**をできるうちにやってみることをおすすめします.

・お正月, お盆, 夏休みなど家族や友人が集まるときがいいかも.

・どんなことを書けばいいかわからないときは, **医師**, **看護師**, **介護士**, **リハビリテーションスタッフ**, **ケアマネジャー**, **市役所職員**が いつでも相談にのります.

・肩の力を抜いて気軽に話し合いをしてみましょう.

●どんな内容？

・「**自由**」！！

・決定や記載を**強制されるものではありません**.

・**具体的なことは書かなくてもOK**です.

・いつでも**変更可能**です.

・**法的拘束力はありません**.

・わからないところは「**わからない**」でいいです.

・江差町では皆様が記載しやすいようにフォーマットを作ってみました.

●じんせいかいぎ

・お名前：
・日付　：

1. どのような生き方を大切にしていますか.

2. 病気になったときにどのような治療を希望しますか.

3. 病気になったときに避けたい治療はありますか.

4. 自分で意思表示ができなくなったときに変わりに判断してほしい人ははどなたですか.

5. 人生の最後に過ごしたい場所はどこですか.

6. 人生会議をどなたと話し合いましたか？

●参考例：Aさん

1. どのような生き方を大切にしていますか.
   →食事をするのが大好きです。一生食べていたいです。
2. 病気になったときにどのような治療を希望しますか.
   →食事を口から食べられるうちはどんな治療もしてほしい。
3. 病気になったときに避けたい治療はありますか.
   →食事をとれなくなったらあまり大きな治療は望みません。
4. 自分が意思表示ができなくなったときに変わりに判断してほしい人はどなたですか.
   →息子たちです。
5. 人生の最後に過ごしたい場所はどこですか.
   →できれば家で過ごしたいけど、家族に迷惑がかかるなら施設や病院でも構いません。
6. 人生会議をどなたと話し合いましたか.
   →長男と次男です。

●参考例：Bさん

1. どのような生き方を大切にしていますか.
   →命あるかぎり長生きしたいです。
2. 病気になったときにどのような治療を希望しますか.
   →すべての治療を希望します。
3. 病気になったときに避けたい治療はありますか.
   →意識ない状態になるかもしれないけどできる治療はすべてしてほしい。
   ただ痛みを伴うような治療は希望しません。
4. 自分が意思表示ができなくなったときに変わりに判断してほしい人はどなたですか.
   →妻です。
5. 人生の最後に過ごしたい場所はどこですか.
   →状況に合わせて考えます。
6. 人生会議をどなたと話し合いましたか.
   →妻です。

●参考例：Cさん

1. どのような生き方を大切にしていますか.
   →自分の好きなことをして生きていくことです。
2. 病気になったときにどのような治療を希望しますか.
   →標準治療は受けたいです。
3. 病気になったときに避けたい治療はありますか.
   →延命治療は希望しません。人工呼吸器や心臓マッサージも不要です。
   また胃瘻や中心静脈栄養も希望しません。
4. 自分が意思表示ができなくなったときに変わりに判断してほしい人はどなたですか
   →家族がいないので友達（◯◯さん）にお願いします。
5. 人生の最後に過ごしたい場所はどこですか
   →独居なので病院で過ごしたいです。
6. 人生会議をどなたと話し合いましたか？
   →ケアマネの◯◯さんです。

●具体的な医療やケアについてご紹介します

【人生の最後にどのような治療の選択があるのか】

1. 食事を口から取れなくなった場合

2. 心臓や呼吸が止まった場合

この2つの場合に大きく分けて考えることができます。

●具体的な医療やケアについてご紹介します

1. 食事を口から取れなくなった場合

・胃ろう
→内視鏡で胃とお腹の皮膚に穴を開けチューブから栄養や薬を投与します。

・経鼻胃管
→鼻から胃にチューブを入れて栄養や薬を投与します。

・中心静脈栄養
→首などの太い血管にカテーテルを入れ点滴で濃い栄養を投与します。

・末梢静脈栄養
→腕や足からいわゆる点滴を行い栄養を投与します。

●具体的な医療やケアについてご紹介します

2. 心臓や呼吸が止まった場合

・人工呼吸器装着
→口からのどに管を入れて人工呼吸器につなぎ呼吸を補助します。

・心臓マッサージ
→心臓を胸の上から手で圧迫し心臓の動きを代わりに行います。

●義母のACPをやってみた！

1. どのような生き方を大切にしていますか.
   →孫の成長をずっと見ていたい。
2. 病気になったときにどのような治療を希望しますか.
   →意識があるならどんな治療もしたい。
3. 病気になったときに避けたい治療はありますか.
   →苦しい治療はしたくない。
4. 自分で意思表示ができなくなったときに変わりに判断してほしい人ははどなたですか.
   →娘です。
5. 人生の最後に過ごしたい場所はどこですか.
   →家族に迷惑をかけないところ。
6. 人生会議をどなたと話し合いましたか？
   →夫, 娘, 婿, 飼い犬のべべちゃん。

➢明るい空気で話し合いは進み, 最後に義母が言ったことは,,,,,,,

●義母：衝撃の一言

もし胃ろうをつくったら，
胃ろうからビール流してね！！
みんなで飲もうね！！

●最後に

・**人生百年時代**です！

・自分の**理想とする人生**を送りましょう.

・**どんな人生があってもいい**ですね.

・理想の人生を送るために,
「**エエまち江差, じんせいかいぎ**」
が役に立てば嬉しいです.

・気になることがあればご相談ください.

・ご清聴ありがとうございました.

砂川市立病院脳神経内科
札幌医科大学脳神経内科
河田由香先生作
「理想の舩越匠」